

梅雨の季節となりました 大雨や土砂災害に備えてください

防災に関するおたずね／防災安全課 ☎21-6606
および各支所

市では避難準備情報や避難勧告、避難指示を防災行政無線、ケーブルテレビ、有線放送（JA情報いずも・ひらたCATV音声告知・大社ご縁ネット）、エフエムいずも、ホームページ、緊急速報メール（NTTドコモ、au、ソフトバンクモバイル）、広報車等でお知らせします。

避難について

「避難」とは、災害から命を守るための行動です。

次の行動が「避難」になります。

- ① 指定避難所への移動
- ② 自宅等から移動して身近でより安全な場所への移動
- ③ 自宅等の安全な場所（2階等）への退避⇒屋内安全確保



※災害の種類やお住いの地形から、屋内の安全な場所に移動することも「避難」の一つです。

※地区以外の指定避難所であっても、自宅等からより安全に避難できる指定避難所に避難しましょう。

防災ハザードマップ

災害に対する日頃の備えと、いざという時に役立てていただくため、市では防災ハザードマップを作成しています。

防災ハザードマップは、皆さんがお住まいの地域で、洪水によってどこがどの程度浸水するおそれがあるか、また、どこが土砂災害の発生するおそれがあるか、どこが津波によって浸水するおそれがあるかなどを示したものです。指定避難所情報も記載しています。

お近くのコミュニティセンターまたは市役所本庁・各支所で配布しています。（市ホームページからも取得可能）

詳しくは防災安全課（☎21-6606）までおたずねください。



自ら防災情報を入手しましょう

災害から身を守るためには、正確な防災情報を入手し、早めの行動を心がけることが大切です。そのために必要となる防災情報の入手先は次のとおりです。



テレビ

- ・出雲ケーブルビジョン 11チャンネル
- ・ひらたCATV 11チャンネル

*出雲市に大雨、洪水警報が発令されたとき、注意報・警報の発令状況、雨量・水位情報、市からの防災情報を放送します。

ラジオ

- ・NHK第1放送(AM) 周波数 1296KHz
- ・山陰放送(AM) 周波数 1431KHz
- ・エフエム山陰(FM) 周波数 77.4MHz
- ・エフエムいずも(FM) 周波数 80.1MHz

*「エフエムいずも」は、災害時には市からの緊急情報を割り込み放送にて実施します。

インターネット

- ・しまね防災情報 <http://www.bousai-shimane.jp/>
- ・出雲市防災情報 <http://izumocity.bosai.info/pinpoint/index.html>
- ・ホームページ・フェイスブック

市ホームページ「災害・緊急情報」およびフェイスブック等で、災害時などに随時情報を発信します。

*注意報・警報・雨量・水位情報、アメダス、気象レーダー、台風情報、衛星画像、地震情報等や市からの防災情報が入手できます。

携帯電話メール

いずも防災メール↓登録方法↓

- ①空メールを送信してください。送信先アドレス:m-izumo@xpressmail.jp
- ②登録用メールが届きます。
- ③内容を確認のうえメール本文内の登録用URLを選択してください。QRコードから送信先アドレスを取得できます。
- ④登録画面で配信希望情報等を登録してください。



*注意報・警報、地震情報、水防情報、土砂災害情報などの防災情報が配信されます。

土砂災害から身を守るためには

～集中豪雨の危険が高まる6月は「土砂災害防止月間」です～

土砂災害が発生する前には、前兆現象が起こる場合があります。前兆現象に気付いたら早めに自主避難し、防災安全課(☎21-6606)、各支所または出雲県土整備事務所(☎30-5649)へ至急連絡してください。

がけ崩れ

雨で地中にしみ込んだ水分が土の抵抗を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる現象。

〈前兆〉

- がけからの水が濁る。
- がけに亀裂が生じる。
- 斜面から小石がバラバラ落ちてくる。



土石流

大雨の土砂などが、豪雨などによる大量の水と混じり合って、津波のように流れ出す現象。

〈前兆〉

- 山鳴りや立木の裂ける音や石のぶつかり合う音が聞こえる。
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる。



地すべり

粘土などの地中の滑りやすい層に地下水が入り込み、地面がズルズルと動き出す現象。

〈前兆〉

- 地面にひび割れができる。
- 湧き水や井戸水が濁る。
- 斜面から水が噴き出す。

